

AIRMAN

空気量最大15%アップ

新型スクリュコンプレッサ「PROAIR AS」シリーズ

インバータ制御 Vタイプ 二位置制御 Sタイプ レギュレータ制御 Rタイプ



新開発のASロータを搭載し大幅な空気量アップを実現 周囲温度50℃まで標準対応

さらに屋外設置型なら

外気で直接冷却するので
夏場のオーバーヒートを回避!

コンプレッサ室が不要!
工場内のスペースを有効利用できます

北越工業株式会社 東京本社 / 東京都新宿区西新宿1-22-2新宿サンエビル TEL:03-3348-7251(代表) <http://www.airman.co.jp>

窓周り製品を通じて 魅力的な住生活を提案します

トソーは、国内シェアNo.1のカーテンレールをはじめ、ブラインドやロールスクリーンなどの窓周り製品を提供しています。生活提案型企業としてデザイン、機能、品質はもちろん、省エネや環境にも配慮した製品づくりで、快適で素敵な窓辺を演出していきます。

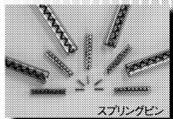


TOSO トソー株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9
TEL: 03-3552-1211 FAX: 03-3552-1009
<http://www.toso.co.jp>

太陽の規格品

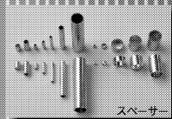
Taiyo Brand



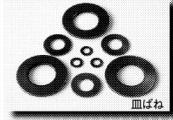
スプリングピン



インサートブッシュ



スペーサー



ワッシャー



E形止めピン



ロックワッシャー



ワッシャー

皿ばね(1H)が規格品に加工されました。
材質: SUS304CSP
サイズ: φ6~φ16
寸法はJIS規格に準じます。
※詳しくは最寄りの営業所へ。

精密部品

あらゆるニーズにお応えする

太陽の

- Spring ばね部品
- Spacer スペーサー部品
- Bush ワッシャー部品
- Shaft シャフト部品
- Guide ガイド部品
- Ceramics セラミックス部品

自然を愛し、健康で住みやすい環境を築こう お客様仕様の特注品も取り扱っています。また、アッセンブリー品(組立部品)も対応します。
大陽ステンレススプリング株式会社 〒177-8501 東京都練馬区三原台1-15-17 TEL: (03) 3922-4111 FAX: (03) 5387-7279
営業所 / 仙台・静岡・名古屋・大阪・広島 海外 / マレーシア・香港・タイ
当社ホームページで製品情報をご覧ください。
<http://www.taiyo-sp.co.jp/>

ことし注目された技術・製品

産業用エアコンプレッサー 一新

「PROAIR ASシリーズ」屋外設置型



北越工業はコンプレッサやエンジン発電機などを製造販売している。2013年、16年ぶりにフルモデルチェンジしたのが産業用エアコンプレッサ「PROAIR ASシリーズ」だ。心臓部であるスクリュローターの歯形を最適な形状に見直し、空気量を従来機比8.15%増に引き上げた。出力37kWのインバータ制御で、吐出

北越工業

空気量は業界最高水準の毎分7立方分(吐出圧力0.7MPa)を実現した。ロータと永久磁石(IPM)モーターを直結する構造を採用し、省エネルギー性を向上。また冷却ファンをインバータで制御し、電力使用量を抑えるとともに、騒音を軽減した。使用可能温度は50度まで、夏場の現場の高温環境下でも使用できる。

大手・中小の工場向け提案

屋外設置型に続いて12月に屋外設置型も投入した。出力22kWのインバータ仕様の場合、騒音値は44dBと、静かな事務所と同等に抑えた。ドアやトップカバーなどに成形シラバーを採用し、雨水の浸入を防いだ。排気口を上部に設けることにより、建屋の堅固性に並べて置けるようになった。万一、油が漏れた場合に周辺の土壌へ流出するのを防ぐためオイルフェンスを設けるなど、屋外で使用する場合の不安感を軽減した。

石田俊司執行役員は「業種を問わず、大手、中小の工場に提案する」と意気込む。国内で高いシェアを誇る建設機械用とともに、産業機械用も高性能を訴求して事業を底上げする。

「GIGA-HIP」で大型部品加工



姫路工場の「GIGA-HIP」

金属技研(東京都中野区)は、理化学研究所の「GIGA-HIP」(ギガ・ヒップ)を1960年に創業した。金属熱処理技術でスタートし、現在は熱間静水圧プレス(HIP)事業が売上高の半分以上を占める。HIPは高温・高圧の装置内で鍛造品の内部欠陥除去、紛体金属の焼結、拡散接合などを行う。国内7工場のうち5工場と中国工場、計16台のHIP装置が稼働しており、国内トップ世界2位の処理能力を誇る。

金属技研

航空機部品開発にも着手

航空機部品の開発に着手した。成田はP&Wの指定サプライズ(千葉成田市)で、米プラット・アンド・ホイットニー(P&W)製のエンジン「JT8D」部品の修理を手がけている。成田はP&Wの指定サプライズ(千葉成田市)で、米プラット・アンド・ホイットニー(P&W)製のエンジン「JT8D」部品の修理を手がけている。成田はP&Wの指定サプライズ(千葉成田市)で、米プラット・アンド・ホイットニー(P&W)製のエンジン「JT8D」部品の修理を手がけている。

the metal solution[®]

HIPテクノロジーで世界をリードする

HIP(熱間静水圧プレス)とは
金属粉末の焼結や、溶接が困難な金属同士の接合、それに鍛造品の内部欠陥除去など、モノづくりの基礎をなす重要なテクノロジーです。金属技研はこのHIP装置を1984年より導入し、2010年は世界最大級HIP装置「Giga-HIP[®]」を稼働させて、さらなる金属の可能性を切り拓きました。

金属技研は、金属熱処理、接合、HIP処理など様々な特殊技術をモノづくりの基幹とし、機械加工技術を融合することによって、上流から下流まで一貫した受託加工を行っており、液晶・半導体分野からエネルギー分野、さらには航空・宇宙分野まで幅広く手掛けております。2012年に新設した成田工場を拠点とし、Pratt & Whitney社との契約のもと、航空機用エンジン部品の修理事業を始めました。最近では三次元積層造形による航空機部品の開発も開始。真空中で電子ビームにより金属粉末を溶かし積層造形した後、HIP処理で高密度化する。既存工法で難しい部品を短期間で提供できる事業を始めました。社会・人・くらしへの貢献を通じて、皆様に愛され、信頼される企業を目指し、ためめ努力を続けてまいります。

Giga-HIP[®]